

---

令和4年度  
第24回 通常総会議案書

---

と き 令和4年5月11日（水） PM 1:30  
と ころ グランドホテル白山

公益社団法人 松任法人会女性部会

# 総 会 次 第

1. 開会のことば

2. 来賓紹介

3. 部会長あいさつ

4. 議案審議

第1号議案 令和3年度事業報告等承認の件  
監査報告

第2号議案 令和4年度事業計画(案)等承認の件

5. 来賓祝辞

松任 税務署長	大畑 茂紀 様
公益社団法人松任法人会長	二木 喜則 様

6. 閉会のことば

# 来賓ご芳名

## 松任税務署

署長  
法人課税第一部門統括国税調査官

大畑 茂紀 様  
玉井 隆志 様

## 公益社団法人松任法人会

会長

二木 喜則 様

## 令和3年度事業報告

(平成3年4月1日～令和4年3月31日)

当女性部会は、本会の基本方針に則り税知識の普及、納税意識の高揚に努め、公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的として各種事業の実施に努めています。

しかしながら、令和3年度については、前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、通常総会の実施規模の縮小、公開講演会や視察研修の中止などの対応を余儀なくされました。

このような厳しい状況の中、最重点事業の一つ「税に関する絵はがきコンクール」につきましても、①青年部会の租税教室の場で従来通り募集を呼びかけ、②青年部会以外（松任税務署）による租税教室にも同行し校長先生等に協力を依頼、③昨年の応募校に対して直接訪問して募集を呼びかけなどの取り組みを実施し、過去最多の応募を得ることが出来ました。

以下、令和3年度に実施した主な活動は次のとおりです。

### 公益目的事業

#### 1. 税知識の普及を目的とする事業

- (1) 一般を対象とした租税教室 11月25日 [グランドホテル白山：26名]

「何が変わるの、消費税～インボイスって何？」

税理士 新家 利津子 氏

- (2) 小学生の租税教室（青年部会事業協力）

「タックスフロントとけんたくん」

「税のある町・ない町」

館野小学校 7月13日 [6年生 70名、ほか17名]

菅原小学校 9月10日 [6年生 78名、ほか4名]

東明小学校 11月5日 [6年生 69名、ほか16名]

《3校計》 [6年生 217名、他 37名、合計 254名]

#### 2. 納税意識の高揚を目的とする事業

- (1) 全国女性フォーラム「新潟大会」 11月16日 [朱鷺メッセ：2名]

- (2) 小学生の税に関する絵はがきコンクールの実施と表彰

応募総数：740点（前年は438点）

蝶屋小 52点、蕪城小 83点、千代野小 75点、東明小 64点、朝日小 60点、  
広陽小 11点、白嶺小 15点、野々市小 86点、富陽小 165点、菅原小 63点、  
館野小 66点

- 審査会 1月18日 [松任公民館：22名]  
松任税務署長賞1点、松任法人会長賞3点、女性部会長賞4点  
青年部会長賞4点 優秀賞37点 [賞状・副賞]  
表彰式 3月8日 [富陽小学校：16名]  
表彰式は例年、松任税務署長賞を受賞した小学校で実施

### 3. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業

- (1) 公開講演会 5月12日 [グランドホテル白山] ➡【中止】  
「加賀友禅大使の生い立ちについて」  
加賀友禅プロモーションマネージャー 鶴賀雄子 氏
- (2) 研修セミナー 11月25日 [グランドホテル白山：26名]  
「自分らしく生きる」～しあわせになるための個性學～  
ミロクスタイル 代表 佐々木志保 氏
- (3) 研修視察 10月 ➡【中止】
- (4) 福祉施設へタオルと物品の贈呈 10月19日  
[特別養護老人ホーム キラッと篤寿苑：10名]  
タオル200本、プリンター2台、掃除機1台、  
ポケットティッシュ 500個 贈呈
- (5) 全法連女性部会のいちごプロジェクト [夏・冬 年2回]  
－無理なく節電－ 節電うちわ、啓発用チラシの配布

### その他の事業

#### 1. 会員の交流、支援、会員増強に資するための事業

- (1) 新入部会員の加入促進 (3月31日現在 会員数56名)  
令和3年度中の新入会・退会なし
- (2) 昼食懇談会の実施 11月25日 [グランドホテル白山：22名]
- (3) 福利厚生事業の推進

#### 2. その他本会の目的を達成するために必要な事業

### 会議関係

1. 通常総会 5月11日 [松任公民館：8名] ➡【規模縮小】
2. その他の会議
- 正副部会長会議 7月12日
- 役員会(事業実施会議) 4月9日、7月12日、10月19日、1月18日
- 監査会 4月9日

# 令和3年度収支計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	摘 要
収入の部	会 費	224,000	224,000	56名
	事業活動収入	922,000	728,456	本会より
	懇談会参加会費	68,000	0	研修視察懇談会参加費
	女性フォーラム新潟大会参加補助	75,000	30,000	県連補助(2名)
	収 入 合 計	1,289,000	982,456	
支出の部	租税教室&研修セミナー	94,000	178,253	案内、謝金、会場費、印刷費
	絵はがきコンクール	91,000	159,128	賞状、副賞、印刷費等
	福祉施設への寄付事業	51,000	50,882	タオルと物品
	視察研修	150,000	0	案内、旅費等
	いちごプロジェクト	27,000	6,319	PR用節電うちわ、印刷費
	女性フォーラム新潟大会	225,000	119,888	参加費、旅費・宿泊補助
	女性フォーラム静岡大会(次年度開催分)	61,000	57,056	参加会費、案内
	懇談会	200,000	146,560	昼食懇談会
	総会費	100,000	46,722	案内、会場、粗品等(規模縮小)
	総会記念講演会	153,000	48,238	キャンセル料(謝金、会場費)、印刷費
	会議費	80,000	96,410	事業会議会場費等
	県女連協会費	42,000	53,000	県女連協
	県女連協総会懇談会費	15,000	0	懇談会参加費
	慶弔費	0	20,000	香典代
	支 出 合 計	1,289,000	982,456	

# 財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1. 資産の部 (固定資産) 女性部会周年積立資産	0	周年事業積立 はくさん信用金庫松任支店・定期預金
資産合計	0	

## 監 査 報 告 書

令和3年度の事業報告並びに収支決算について監査の結果、事業報告は部会の状況を正しく示しており、また、収支計算書及び財産目録の内容は適正なものであると認めましたので報告します。

令和4年4月7日

公益社団法人 松任法人会女性部会

監 事 竹村 榮子 

監 事 林 祥子 

## 令和4年度事業計画(案)

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

当女性部会は、本会の基本方針に則り、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的として、各種の事業活動を積極的に実施いたします。

なお、コロナ禍につきましては、年明けからのオミクロン株の流行拡大等により全国的に感染者数が増加し、依然としてその収束が見通せない状況が続いており、国民の生活面や経済面に甚大な影響・被害が生じています。

そのため、当会の各種事業を展開するに当たっては、その状況を注視しつつ各種事業の実施の可否や実施規模・方法等を検討し、必要に応じて修正を図るなど、弾力的に進めていくことといたします。

### 公益目的事業

#### 1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

- (1) 一般を対象とした租税教室の実施
- (2) 小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の実施と表彰
- (3) 国税電子申告・納税システム(e-Tax)、地方税ポータルシステム(eLTAX)の一層の普及及び添付書類を含めた電子化の推進
- (4) 消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)に関する周知・広報
- (5) 改正電子帳簿保存法に関する周知・広報
- (6) キャッシュレス納付の普及拡大に関する周知・広報
- (7) マイナンバーカードの積極的な取得と利活用促進の周知・広報
- (8) 全国女性フォーラム「静岡大会」への参加
- (9) 小学生の租税教室への参加(青年部会事業協力)

#### 2. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業

- (1) 研修セミナー(一般教養又は社会貢献事業)の実施
- (2) 公開講演会の実施
- (3) 研修視察の実施
- (4) 福祉施設へタオルと物品の贈呈
- (5) 全法連女性部会のいちごプロジェクト [夏・冬 年2回]



## その他の事業等

### 1. 会員の交流、支援、会員増強に資するための事業

- (1) 新入部会員の加入促進
- (2) 懇談会の実施
- (3) 福利厚生事業の推進

### 2. その他本会の目的を達成するために必要な事業

## 会議関係

- 1. 通常総会
- 2. 正副部会長会議
- 3. 役員会(事業実施会議、その他の会議)

# 令和4年度収支予算書（案）

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：円）

科 目		予算額	前年度予算額	摘 要
収入の部	会 費	224,000	224,000	56名
	事業活動収入	865,000	922,000	本会より
	懇談会参加会費	68,000	68,000	研修視察懇談会参加費
	女性フォーラム静岡大会参加補助	60,000	75,000	県連補助(4名)
	収 入 合 計	1,217,000	1,289,000	
支出の部	租税教室&研修セミナー	80,000	94,000	案内、謝金、印刷費 会場費
	絵はがきコンクール	137,000	91,000	賞状、表彰費、印刷費等
	福祉施設への寄付事業	51,000	51,000	タオルと物品
	視察研修	150,000	150,000	旅費、案内等
	いちごプロジェクト	7,000	27,000	PR用節電うちわ チラシ印刷
	女性フォーラム静岡大会	141,000	225,000	旅費・宿泊補助等 (4名分)
	女性フォーラム大会愛媛大会（次年度開催分）	61,000	61,000	参加会費等（4名分）
	懇談会	200,000	200,000	研修視察懇談会
	総会費	100,000	100,000	案内、会場費、粗品等
	総会記念講演会	153,000	153,000	案内、謝金、会場費
	会議費	80,000	80,000	事業会議会場費他
	県女連協会費	42,000	42,000	県女連協
	県女連協総会懇談会費	15,000	15,000	懇談会参加費
	支 出 合 計	1,217,000	1,289,000	

# 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



中央の円は「法人会」のコア(核)である「良き経営者をめざすものの団体」をあらわしています。そのコアのもとに集まる「人」の姿を「法人会」の頭文字 " h " に合わせ、企業と社会の健全な発展に貢献する団体であることを、力強く象徴しています